

大工道具の歴史

第4章 ～小刀(こがたな)～

—素手では出来ない細工をその手に—

2019年10月22日(火) ▶ 12月1日(日)



この特別企画展について

日本の建築を支えてきた大工道具の歴史を2016年から毎年1品目ずつご紹介しています。第4章となる今年のテーマは「小刀」です。

使い方を限定しない自由な刃物、小刀。色々な人の手となり様々な物を生み出してきました。今回は小刀の歴史を紐解いていきます。

●特別講演 「三木小刀のルーツ」

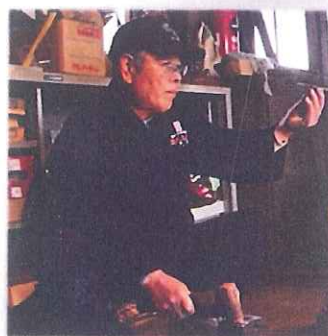
講演者 播州三木打刃物伝統工芸士

長池 廣行 氏

日時 11月17日(日) 13:00～14:00

場所 みき歴史資料館3階講座室

定員 先着80名(無料、申込不要)



●限定企画「釘を使ったペーパーナイフ作り」

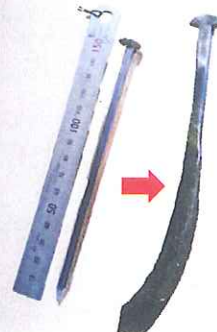
5寸釘を鋸で叩いてペーパーナイフを作ろう

日時 11月17日(日) 13:00～16:00

場所 三木市立金物資料館

定員 先着20名(無料、申込不要)

※小学生以下の方の参加は保護者同伴をお願いします。



三木市立金物資料館

MIKI CITY HARDWARE MUSEUM

〒673-0432 兵庫県三木市上の丸5番43号

●開館時間 10:00～17:00

●休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

●入館料 無料

●アクセス 神戸電鉄「三木上の丸駅」徒歩5分 神姫バス「上の丸」徒歩5分